



Instagramアカウントを狙う新たな手口に御用心!!

- Instagram等のアカウントを狙った新たな手口による不正アクセス被害が増えています。
- 犯人は既に乗っ取り済みの第三者のアカウントを悪用し、そのアカウントに登録されている友人等に対して、電話番号の通知や「WhatsApp」、「Messenger」というアプリのインストール等を要求するメッセージを送信します。
- 被害者(メッセージの受信者)が、これらのメッセージに応じた結果、下図のようにして、犯人にInstagramアカウントが乗っ取られてしまいます。
- 犯人は、被害者が登録している友人等に対しても、詐欺などのメッセージを送信するので、被害がどんどんと拡大していきます。

新しい不正アクセス手口の概要

犯人



被害者
(受信者)



① 「ちょっとお願い！ 電話番号教えて。WhatsAppもインストールして」

DM

② 「番号は090-####-####だよ。WhatsAppもインストールしたよ」

③ WhatsAppに相談者の電話番号を入力

DM(電話番号を送信)

入力

WhatsApp

認証
コード
発行

⑤ 「届いた認証コードは123456だよ。」
(さっき入れたアプリの通知だから怪しくないよね)

④ 「WhatsAppから届いた6桁の認証コードを教えて」

DM

⑥ 認証コードをWhatsAppに入力する。
※これにより相談者の電話番号で認証したWhatsAppアカウントが完成

DM(認証コードを送信)

入力

WhatsApp

認証

⑦ Instagramへアクセスし、WhatsAppアカウントを使って相談者のアカウントのパスワードを再設定して乗っ取る

⑧ 乗っ取った被害者のInstagramアカウントを利用して
・暗号資産取引等詐欺広告(別犯罪に悪用)
・別の友人アカウントにDM(被害拡大)



対策

- ① SNSでむやみに自分の電話番号を教えない
- ② アカウントに多要素認証(生体認証、メール、SMS等)を追加する
- ③ SNSのヘルプセンターにアカウントが不正アクセスされた旨を報告する
- ④ 不正アクセスされたことを、自身のSNSフォロワーに注意喚起する

悩んだ時はまず相談!最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口へ!

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>

